

北部水道事業所技術レポート

<技術照査会>

[令和5年度 技術照査会 制水弁室築造詳細設計]

大阪広域水道企業団では工事を発注・施工するため事前に基本設計と詳細設計を行います。基本設計では基本的な仕様や施工方法を決め、概算金額を算出します。また工事の規模や内容に応じて関係機関に対し計画の説明も行います。さらに詳細設計では基本設計で決めた施工方法について詳細に検討し、具体的な仕様を決めていきます。また工事発注に必要な図面や数量表など詳細な設計書の作成や関係機関との協議も行います。

本レポートは令和5年度に北部水道事業所で実施した詳細設計の技術照査会の報告です。技術照査会は事業所の各課の技術職員が集まり、詳細設計により検討した仕様や設計図面について上位の計画、施工目的、設計基準、安全性、経済性などの観点から最適な内容になっているかあるいは問題は無いのかを確認する場です。

詳細設計の対象は制水弁室の築造工事と制水弁の設置工事です。技術照査会では設計の担当者が制水弁の仕様、前後の配管計画、制水弁室の設置場所、仮設工法、制水弁室の構造、施工時に支障となる事項とその対応、工事費用について比較資料や図面などにより説明を行いました。これに対し技術照査会に出席した技術職員は制水弁の維持管理スペース、施工時の道路規制の安全性、仮設工法の選定理由、前後の配管の不平均力の検討などに関して説明を求め設計基準や安全性等について確認しました。



写真 北部水道事業所 技術照査会の様子